

- 2面 予算案のあらまし
- 3面 財務書類の公表ほか
- 4面 老人いこいの家講習会、会食サービス利用者募集ほか
- 5・6面 情報ボックスほか
- 7面 健康・衛生一口メモほか
- 8面 心の輪ほか

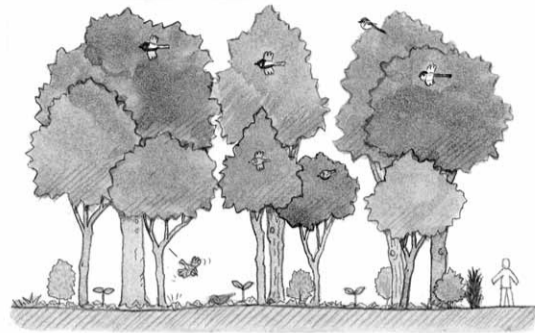


目黒区古民家で見る  
ひな人形飾り  
3/3(日)まで

めぐろ歴史資料館  
(☎3715-3571)

## 住みたいまち、 住み続けたいまち

# 目黒に向けて



目黒区長  
青木英二

区長は、現在開催中の31年第1回区議会定例会で、区政を取り巻く状況の認識と、31年度区政運営の基本的な姿勢、重要課題への取り組み、予算案の概要について所信を表明しました。

そのあらましをお知らせします(所信表明の全文はホームページでご覧になれます)。

### 所信表明

概要

#### はじめに

31年度は、安全・安心で、活力あるまちづくりに加えて、21世紀半ばを展望した区の将来像を描く基本構想の見直しへの取り組みを、着実に進めます。

#### 区政を取り巻く状況認識

景気の回復が継続していくことが期待される一方、区の財政状況は、歳入に若干の伸びが見られるものの、義務的経費の負担増によって、新たな政策的取り組みをするうえで、予算の自由度が狭まっている状況です。積立基金残高もいまだ十分な水準になく、対応すべき課題が山積する中で、中長期の区政運営を見据えて、強固で安定した財政基盤を確立していくことが急務であると認識しています。

国においては、地方法人課税の一部国税化や地方消費税の清算基準の見直しなど、不合理な税制改正が進められ、区の貴重な税源が奪われています。都とも連携しながら、不合理な見直しが行われることのないよう、国に強く求めていきます。

区の人口は、6年後をピークに減少していく中、就学前人口に減少は見られず、高齢者人口は増加すると推計しています。今後の人口構造の変化を見据えた、中長期的な視点に立った取り組みを確実に進めていくことが重要となります。

#### 重要課題に対する基本的な取り組み

##### ・安全・安心なまちづくり

地域防災力向上のため、防災士の確保や育成、帰宅困難者や災害時要配慮者支援の対策を着実に進めるとともに、災害時における医療機関の機能確保と緊急医療救護所の設置対策を進めます。木造住宅密集地域の整備や、民間建築物の耐震化・不燃化の促進、ブロック塀等の除却促進などに取り組み、災害に強く安全・安心なまちを実現します。

また、特殊詐欺対策として自動着信拒否装置設置支援の継続、町会・自治会における防犯カメラの設置支援など防犯力向上に努めるほか、目黒川の桜開花期間中の対応として、地域の皆様との連携のもと、安全強化対策等を講じていきます。

##### ・子育て支援の充実と教育の振興

保育所待機児童ゼロの達成に向け、私立認可保育所の開設支援などの対応策を着実に進めていくと同時に、保育の質の確保や、多様な保育ニ-

#### 区政運営の基本的な姿勢

- ・暮らしの安全・安心を実感できる区政の推進
- ・助け合う、支え合う地域社会の実現
- ・健全で強固な行財政基盤の確立

ズに応える施策を推進します。学童保育クラブの需要増への対応についても、教育委員会や学校現場と調整を図りながら、小学校校舎を活用した施設整備のほか、放課後の居場所づくりに取り組みます。

また、児童虐待防止のため、関係機関などとのさらなる連携や一層の体制強化を図るほか、児童相談所の設置に向けて、人材の確保・育成や設置場所の検討を進めます。

教育に関しては、小・中学校全校の体育館への空調設備の設置や、トイレの洋式化などを進めます。また、教育相談機能と不登校問題への対応策強化を図るため、スクールソーシャルワーカー(学校における相談援助員)の配置拡充やいじめ防止対策などを実施します。

##### ・福祉の充実と健康づくりの推進

包括的な福祉の相談支援体制の構築に向けて、組織の再編を行うとともに、地域包括支援センターを身近な相談窓口として充実していきます。また今後の高齢化の一層の進展などを見据え、認知症対策や地域の中での居場所づくりに取り組んでいきます。さらに、旧第六中学校跡地などにおける特別養護老人ホームの整備等、介護基盤の整備を進めます。

障害福祉の分野では、障害のあるかたが地域で暮らし続けられるように、相談支援体制の充実や、医療的ケアを必要とするかたへの支援強化へ向け取り組みます。また、保健・医療・福祉・教育・就労などの連携を図りながら、ライフステージに応じた支援を行うとともに、障害者グループホーム、第四中学校跡地の障害者福祉施設整備支援を進めます。

健康づくり支援策としては、区民の皆様が健康で生きがいのある生活を送ることができる取り組みを進めます。また、中央体育館のリニューアルを記念したスポーツフェスティバルを開催するほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けての機運醸成や、障害者スポーツの理解促進に取り組めます。

##### ・良好で快適な環境と活力あるまちづくり

〈環境と調和した持続可能で快適なまちづくり〉  
1人1日当たり100gのごみ減量に向けたMGR

#### 重要課題への取り組み

- ・安全・安心なまちづくり
- ・子育て支援の充実と教育の振興
- ・福祉の充実と健康づくりの推進
- ・良好で快適な環境と活力あるまちづくり

(エムジーアール)100プロジェクトに引き続き取り組むほか、私道防犯灯の完全LED化へ向けた取り組みなど、環境負荷の低減を進めていきます。また、羽田空港の機能強化については、騒音や落下物への対応など必要な施策の実施を国に申し入れていきます。

環境配慮型まちづくりに向けて、サクラ再生実行計画の策定と、計画を踏まえた桜保全工事のほか、都に連携や財政的支援を要望し、目黒川の環境改善を進めていきます。

#### 〈交流とにぎわいのあるまちづくり〉

町会・自治会や住区住民会議の周知度の向上、地域の人材確保・育成支援策の実施をはじめ、職員に対する実践的な研修などを通じて、地域コミュニティの重要性について一層の意識啓発を促し、地域の実情や意見を踏まえた施策に取り組みます。

また、自転車シェアリング事業の推進や地域交通の支援に向けた調査や検討など、各地域の特性に応じたまちづくりを行い、将来へ向けたまのにぎわいと活力を創出します。併せて、国内外の友好都市などとの交流を進めていきます。

#### 平和と基本的人権の尊重

平和都市宣言を制定している地方公共団体の首長として、改めて平和に対する意識を高め、平和を築き守る取り組みを進めていきます。

また、性的指向や性自認などを理由とする差別のない、誰もが認め合う共生社会を実現し、多様性を尊重する社会づくりを目指して取り組みます。

区民の皆様のご期待に応えられるよう、チャレンジ精神を忘れることなく、山積する課題の解決に全力で取り組み、「住みたいまち、住み続けたいまち目黒」づくりにまい進していきます。

31年度予算案のあらましは、  
2面をご覧ください